



# TEMAIRAZU

---

**2023年6月期（第20期）**

**決算説明資料**

# 目次

2023年6月期 決算ハイライト	2 ページ
2023年6月期 事業報告	11 ページ
2024年6月期 業績予想と事業展開	22 ページ

# 1 決算ハイライト

---

# 1 2023年6月期 決算ハイライト

## 1 決算概要

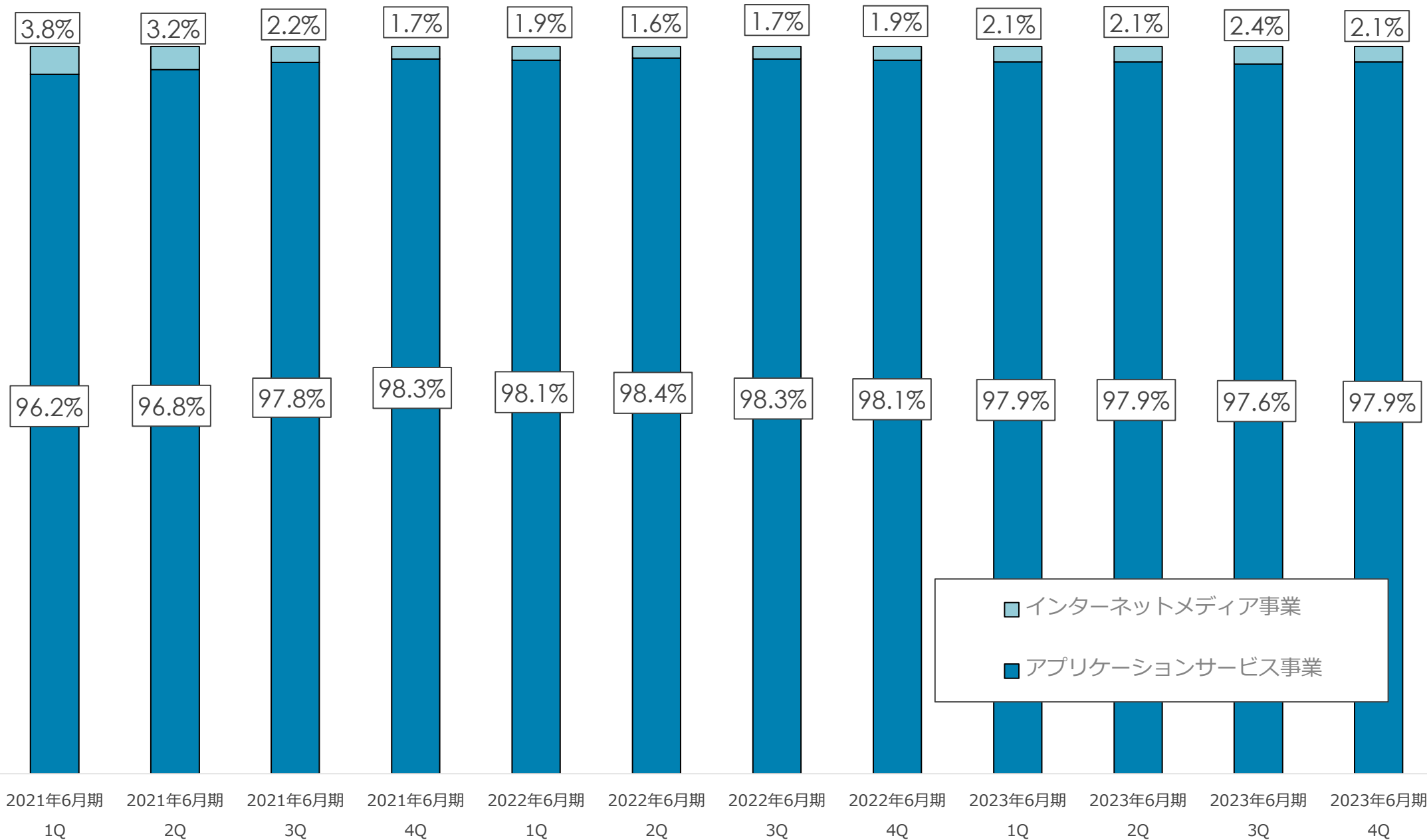
売上高：前期比 **10.9%増**

営業利益：前期比 **14.0%増**

	2023年6月期		前年同期 実績	前年同期比 増減額	前年同期比 増減率
	実績	売上高 利益率			
売上高	1,809,499 千円	—	1,631,008 千円	178,490 千円	<b>10.9%</b>
営業利益	1,331,929 千円	<b>73.6%</b>	1,168,218 千円	163,711 千円	<b>14.0%</b>
経常利益	1,333,546 千円	<b>73.7%</b>	1,179,352 千円	154,193 千円	<b>13.1%</b>
当期純利益	873,814 千円	<b>48.3%</b>	782,582 千円	91,232 千円	<b>11.7%</b>
1株当たり 当期純利益	134円86銭	—	120円78銭	—	—

# 1 2023年6月期 決算ハイライト

## 2 売上高構成比の推移



# 1 2023年6月期 決算ハイライト

## 3 セグメント別売上高とセグメント別利益

アプリケーションサービス事業：前期比で増収増益となり、  
全社共通費配賦後の売上高利益率は73.8%

インターネットメディア事業：前期比で増収増益となり、  
全社共通費配賦後の売上高利益率は66.7%

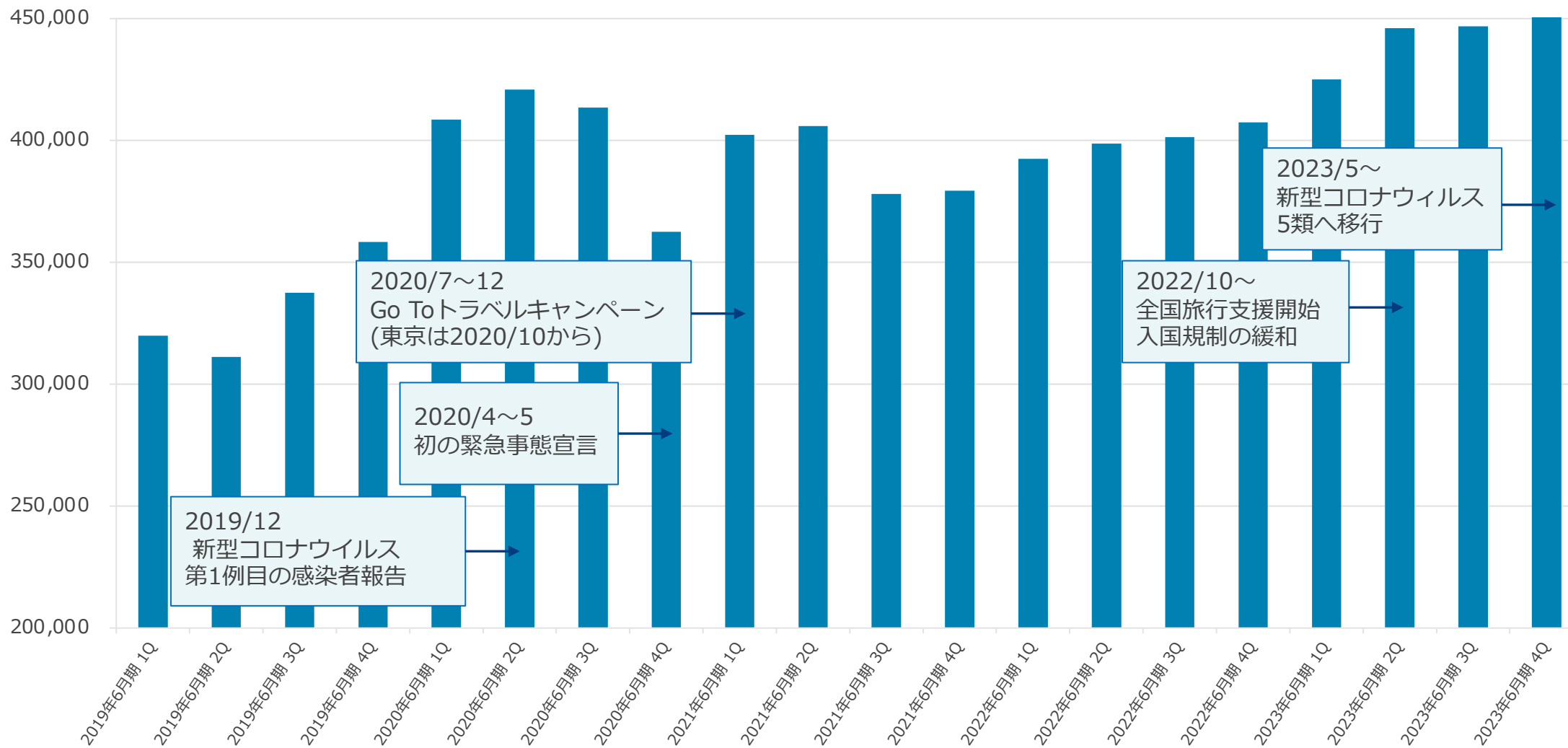
	セグメント売上高	セグメント利益 (全社共通費配賦後)	売上高 セグメント利益率 (全社共通費配賦後)
アプリケーション サービス事業	1,771,152 千円	1,452,842 千円 (1,306,344 千円)	82.0% (73.8%)
インターネット メディア事業	38,346 千円	27,771 千円 (25,584 千円)	72.4% (66.7%)
調整額	- 千円	△ 148,683 千円	-
合 計	1,809,499 千円	1,331,929 千円	73.6%

# 1 2023年6月期 決算ハイライト

## 4 アプリケーションサービス事業の売上高推移

前期比：+10.7%  
(第4四半期単体での前年同期比：+11.2%)

単位：千円

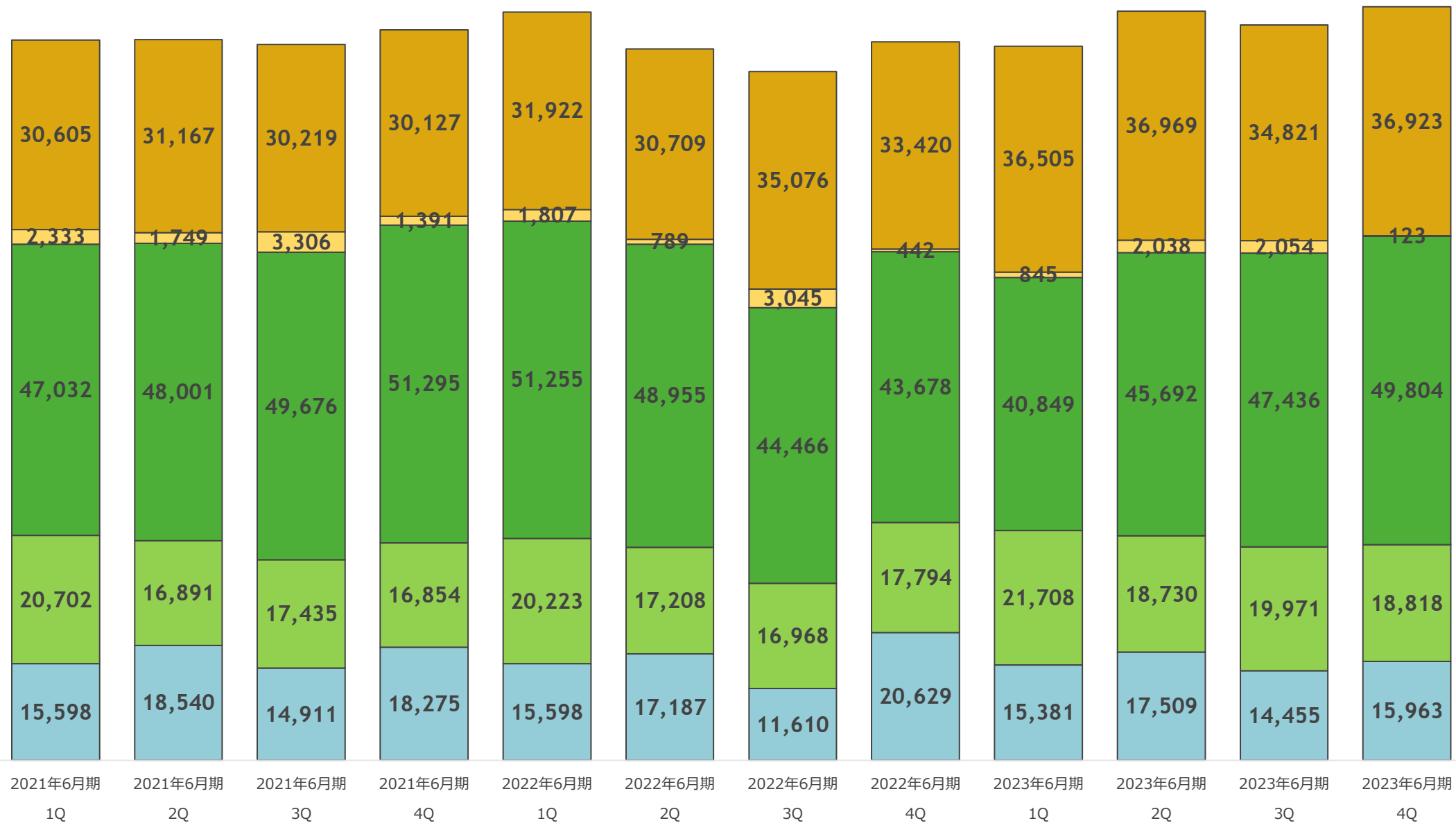


# 1 2023年6月期 決算ハイライト

## 5 売上原価及び販売管理費の内訳

■ 売上原価   
 ■ 広告宣伝費   
 ■ 人件費  
■ 支払手数料   
 ■ その他

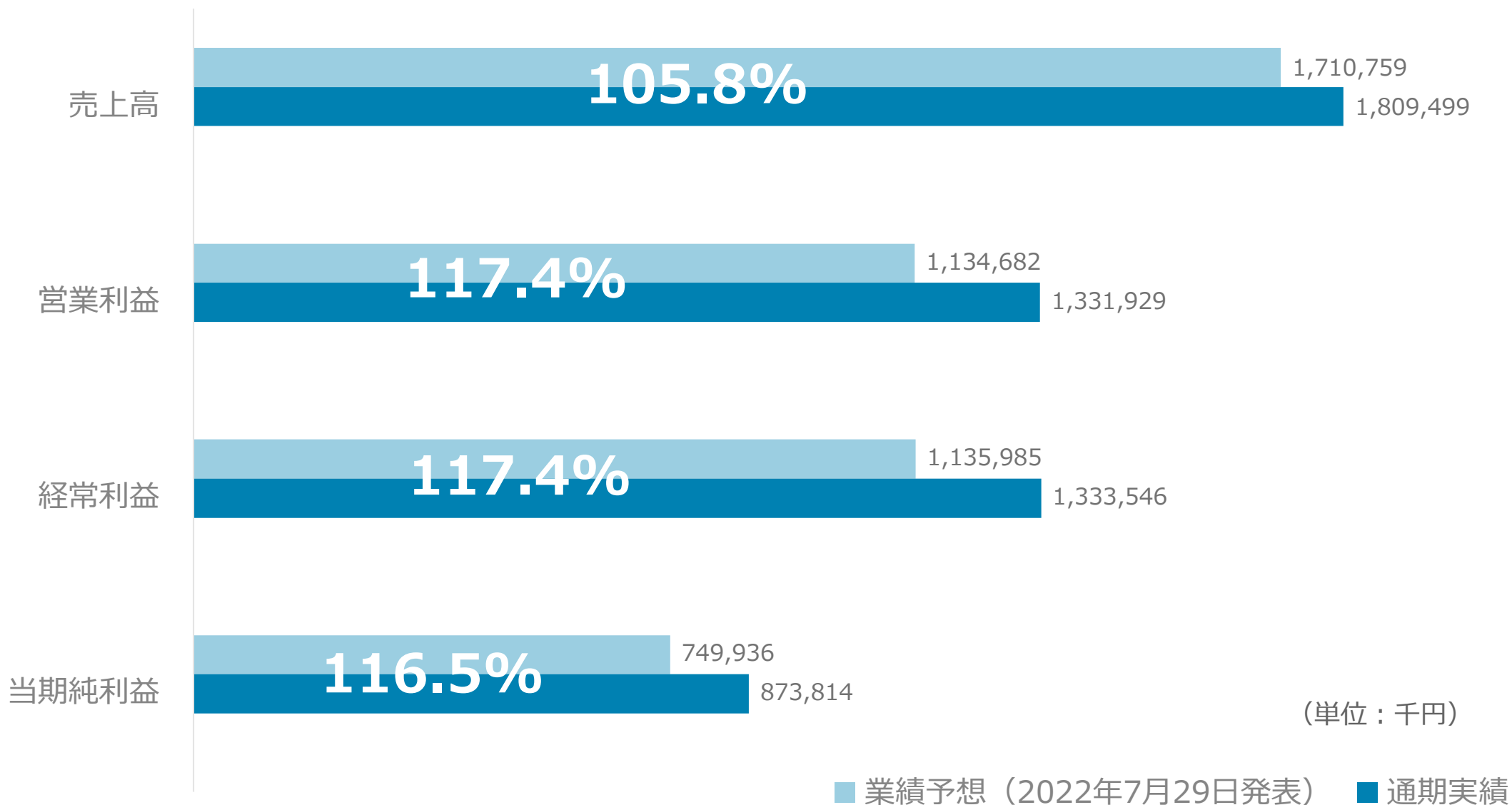
単位：千円





# 1 2023年6月期 決算ハイライト

## 6 通期業績予想に対する実績



# 1 2023年6月期 決算ハイライト

## 7 貸借対照表

	2022年6月期	2023年6月期	主な増減要因	
現預金	5,047,336 千円	5,826,084 千円		+778,747千円
その他流動資産	275,309 千円	290,803 千円	売掛金	+8,954千円
固定資産	55,674 千円	64,621 千円	繰延税金資産	+3,217千円
<b>資産計</b>	<b>5,378,320 千円</b>	<b>6,181,509 千円</b>		-
負債	289,120 千円	397,108 千円	未払法人税等	+71,198千円
純資産	5,089,200 千円	5,784,400 千円	当期純利益 剰余金の配当	873,814千円 △181,417千円
<b>負債・純資産計</b>	<b>5,378,320 千円</b>	<b>6,181,509 千円</b>		-
自己資本比率	94.6%	93.6%		-
ROE (自己資本当期純利益率)	16.4%	16.1%		
ROA (総資産経常利益率)	23.2%	23.1%		

# 1 2023年6月期 決算ハイライト

## 8 キャッシュ・フロー計算書

	2023年6月期末	主な増減要因	
営業CF	964,778 千円	税引前当期純利益 法人税等の支払	1,333,546千円 △394,013千円
投資CF	△ 4,473 千円	固定資産の取得	△4,612千円
財務CF	△ 181,557 千円	配当金の支払い	△181,159千円
<b>CF増減額</b>	<b>778,747 千円</b>	-	-
CF期首残高	5,047,336 千円	-	-
CF期末残高	5,826,084 千円	-	-
<b>フリー・キャッシュ・フロー</b>	<b>960,304 千円</b>	-	-

(注) フリー・キャッシュ・フローは、営業CF+投資CFで計算しております。

# 2

# 事業報告

---

1 セグメント別事業概要

アプリケーションサービス事業



TEMAIRAZU

宿泊予約サイトコントローラー  
『TEMAIRAZU』シリーズの  
開発・提供

国内の宿泊施設に対して予約サイトを  
一元管理する宿泊予約サイトコントローラー  
『TEMAIRAZU』シリーズを開発・販売する。

インターネットメディア事業



比較サイト『比較.com』の運営

顧客誘導サービス

広告主のウェブサイトへユーザーを誘導し、成約件数に  
応じた手数料収入を得る。

情報提供サービス

保険や引越しの各種見積もり・資料請求等に応じた手数料  
収入を得る。

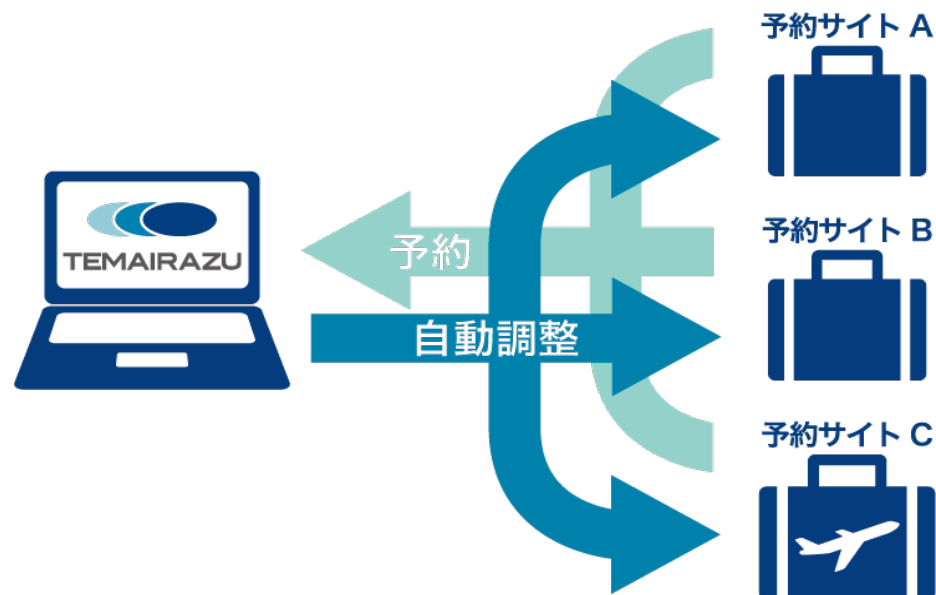
広告

バナー、テキスト、記事コンテンツ等の広告を販売する。

## 2 2023年6月期 事業報告1

### 2-1 アプリケーションサービス事業の事業報告

**宿泊予約サイトコントローラーとは、複数のオンライン予約サイトの情報を一括管理するサービスです。販売チャネルの拡大による収益の向上と宿泊施設の予約業務の効率化による運用コストの削減が図れます。**



#### 複数の宿泊予約サイトも 操作一つで簡単管理

在庫や料金の管理を一括で行い、面倒な管理業務から解放。宿泊予約サイト管理の業務フローを統一化し、管理コスト削減。

#### スピーディー＆ 自動更新でオーバー ブッキング抑止

予約情報の取得を行う間隔が短く、素早い在庫調整が可能。急な予約が入った場合でも、一括で各宿泊予約サイトの部屋を手仕舞い可能。

#### インターネット接続 できる環境があればOK！

インターネット経由での使用のため、施設・本部等場所を問わず管理可能。専用サーバでの情報管理のため、故障等による急なPCの買い替えでも同じアカウントで利用可。

## 2 2023年6月期 事業報告2

### 2-2 アプリケーションサービス事業について

『手間いらず!』サービス開始

予約サイトコントローラ

手間いらず!



新型予約サイトコントローラ  
『手間いらず.NET』誕生

新型予約サイトコントローラ

手間いらず.NET  
ドットネット  
T E M A I R A Z U



施設様と共に進化し続ける  
『TEMAIRAZU』へ

TEMAIRAZU 手間いらず.NET 2  
ドットネット  
T E M A I R A Z U

TEMAIRAZU YIELD 手間いらず mini

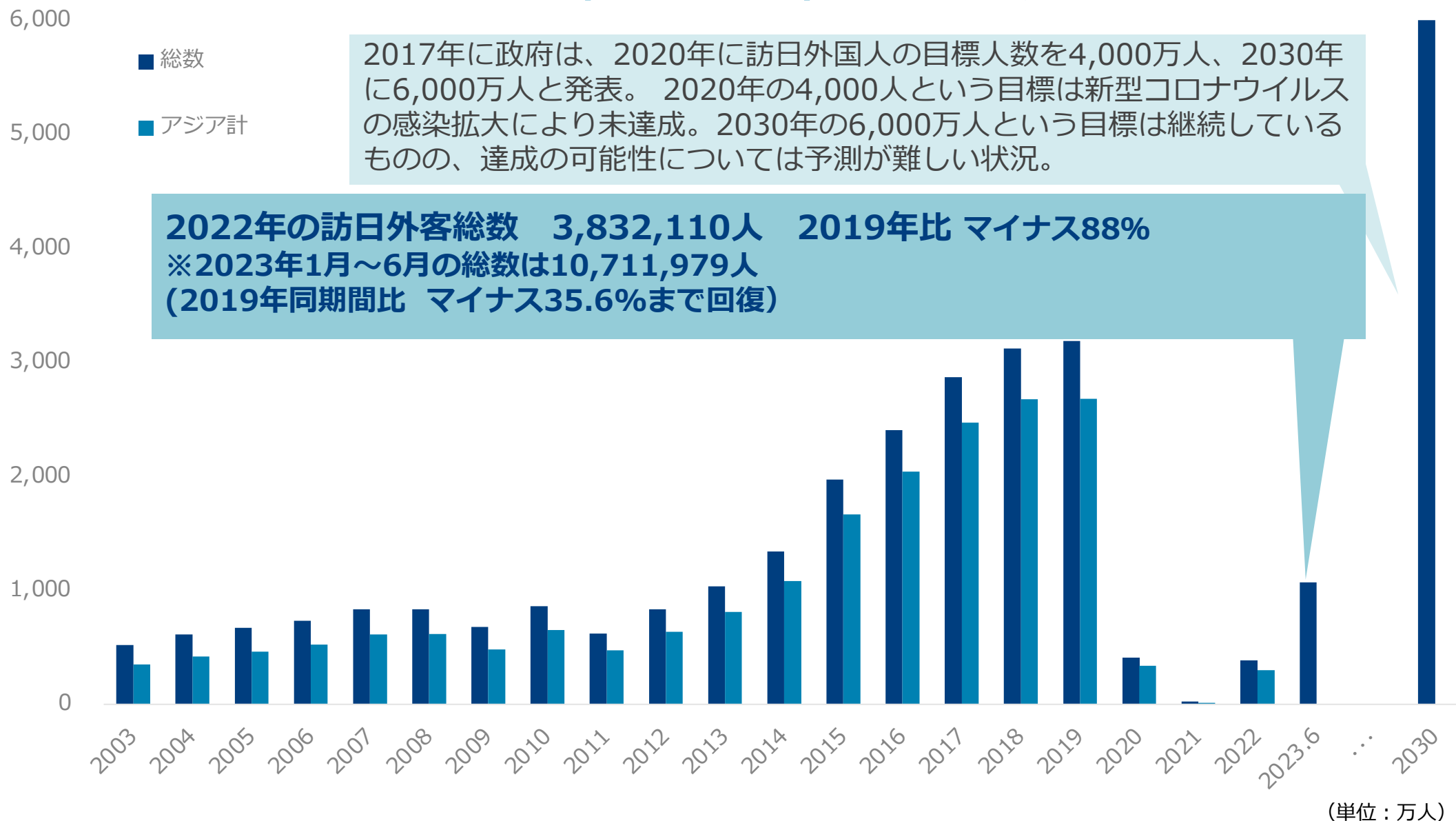
2002年、オンライン宿泊予約サイトが出現してインターネットでの予約が始まって間もなく、インストール型アプリケーション予約サイトコントローラ『手間いらず!』は誕生しました。複数の宿泊予約サイトを一元管理できるシステムは、多くの施設様に御利用されてきました。

2010年にはASP型の新型予約サイトコントローラ『手間いらず.NET』が誕生し、インターネットに接続する環境であればどこでも予約管理ができる便利さで、今まで以上に有用性の高いシステムとなりました。国内の宿泊予約サイトはもちろん、自社宿泊予約システムや海外宿泊予約サイト・ホールセラーとの連携も多数対応し、PMSとの連携やリアルエージェントの予約情報の連携もできるようになりました。さらに、CRSとの連携も可能となり、インバウンド集客にも有効なシステムとなりました。

現場で働く皆様からの貴重なご意見等を賜り、様々な機能追加や改善を行い、2015年に新生『TEMAIRAZU』として、また2016年7月から、さらに進化したシステムを宿泊施設様に提供が開始いたしました。そして2020年3月には新バージョン『手間いらずmini』をリリース。これからも宿泊施設様とともに『TEMAIRAZU』はあり続けます。

## 2-3 アプリケーションサービス事業の事業報告

### 訪日外国人旅行者数の推移（2003年以降） 日本政府観光局発表





## 2-4 アプリケーションサービス事業の事業報告

### アプリケーションサービス事業における売上高の構成：

- 月額固定収入（月額基本利用料やオプション利用料等）
- 月額変動収入（予約数に応じた通信料等）

### 状況：

- 月額固定収入
  - ✓ 閉館等による小規模施設の解約は一定数生じたものの、解約率は減少傾向
  - ✓ 新規の引合いは増加傾向
- 月額変動収入
  - ✓ 宿泊需要の拡大により、月額変動収入が増加

### 2023年6月期 実績

■ 月額固定収入	1,405百万円	79.3%
■ 月額変動収入	336百万円	19.0%
■ その他の収入	30百万円	1.7%

## 業務効率化・利便性向上を図るためのシステム連携

株式会社構造計画研究所のスマートキー『RemoteLOCK』

株式会社ピアトゥーが提供するホテル・旅館等の直販予約特化型サイト『STAYNAVI』  
(クーポンの登録・発行作業の手間を削減するための連携)

株式会社SQUEEZEが提供するクラウド型宿泊管理システム  
『suitebook』内の新機能である『suitebook予約エンジン』

株式会社データXのデータマーケティングソリューション『b→dash』

Payn株式会社が提供する  
キャンセル料の請求・回収業務をデジタル化する『Payn (ペイン) 』

## 2-6 アプリケーションサービス事業の事業報告

### 宿泊施設の販路拡大：宿泊予約サイト等との連携

地域OTA（Online Travel Agent）を実現するためのプラットフォームである株式会社NYANGOの地域特化型予約システムプラットフォーム『ちいプラ』

サービス内で獲得できる《HafHコイン》を使って宿泊する「旅のサブスク(R)」サービスを展開する株式会社KabuK Styleの『HafH』

香港に本拠地を置く Harvest Elite International Ltd.の予約システム『VHSHUB』（WeChatエコシステム内に構築された多機能なホテル予約システム）

### 宿泊施設の自社予約比率向上：自社予約エンジン等の連携

株式会社NinNinの自社予約率の大幅UPを可能にする新しい予約エンジン『タビチャットエンジン』

Googleのホテル無料予約リンク（Free Booking links）

## 『TEMAIRAZU』シリーズの機能拡充

### ブッキングエンジンの利便性向上

TEMAIRAZUのオプション機能としてご利用いただける自社ホームページ用宿泊予約システム『手間なしNEXT』が、株式会社JTBビジネスイノベーターズが提供する予約決済システム『JTB Book&Pay』とのシステム連携を開始し、決済における利便性を向上

### TEMAIRAZUシリーズのUI (User Interface) 全面刷新

操作性における利便性の向上を図るため、TEMAIRAZUシリーズのUIを全面刷新

### 料金管理の利便性を向上させるプラングループ

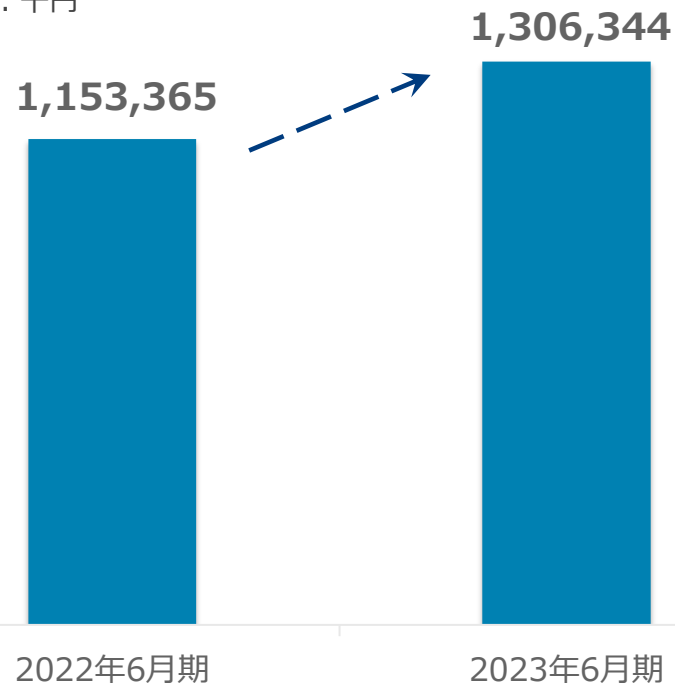
宿泊施設によって異なる料金管理の利便性を向上させる仕組みである『プラングループ』を開発・実装

## セグメント利益（全社共通費配賦後）



前期比 +13.3%

単位：千円



### 【Topic】

#### □ 宿泊予約数の増加

- ✓ 行動規制の緩和や政府の『全国旅行支援』による国内旅行者の増加
- ✓ 入国制限の緩和や水際対策の措置終了などによる訪日旅行者の増加

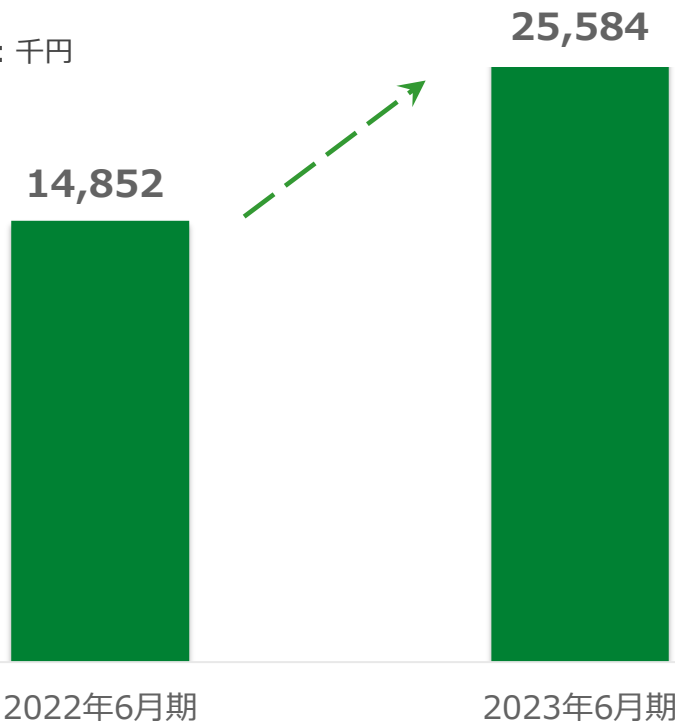
#### □ 閉館等による小規模施設の解約は一定数生じたものの、解約率は減少傾向

## セグメント利益（全社共通費配賦後）

HIKAKU.COM  
比較.com

前期比 +72.3%

単位：千円



### 【Topic】

#### □ 以下対策の継続的な実施

- ・ 広告出稿の見直し
- ・ 検索エンジン最適化
- ・ ユーザーインターフェースの改善
- ・ モバイルユーザビリティの向上
- ・ コンテンツの拡充

# 3 業績予想と事業展開

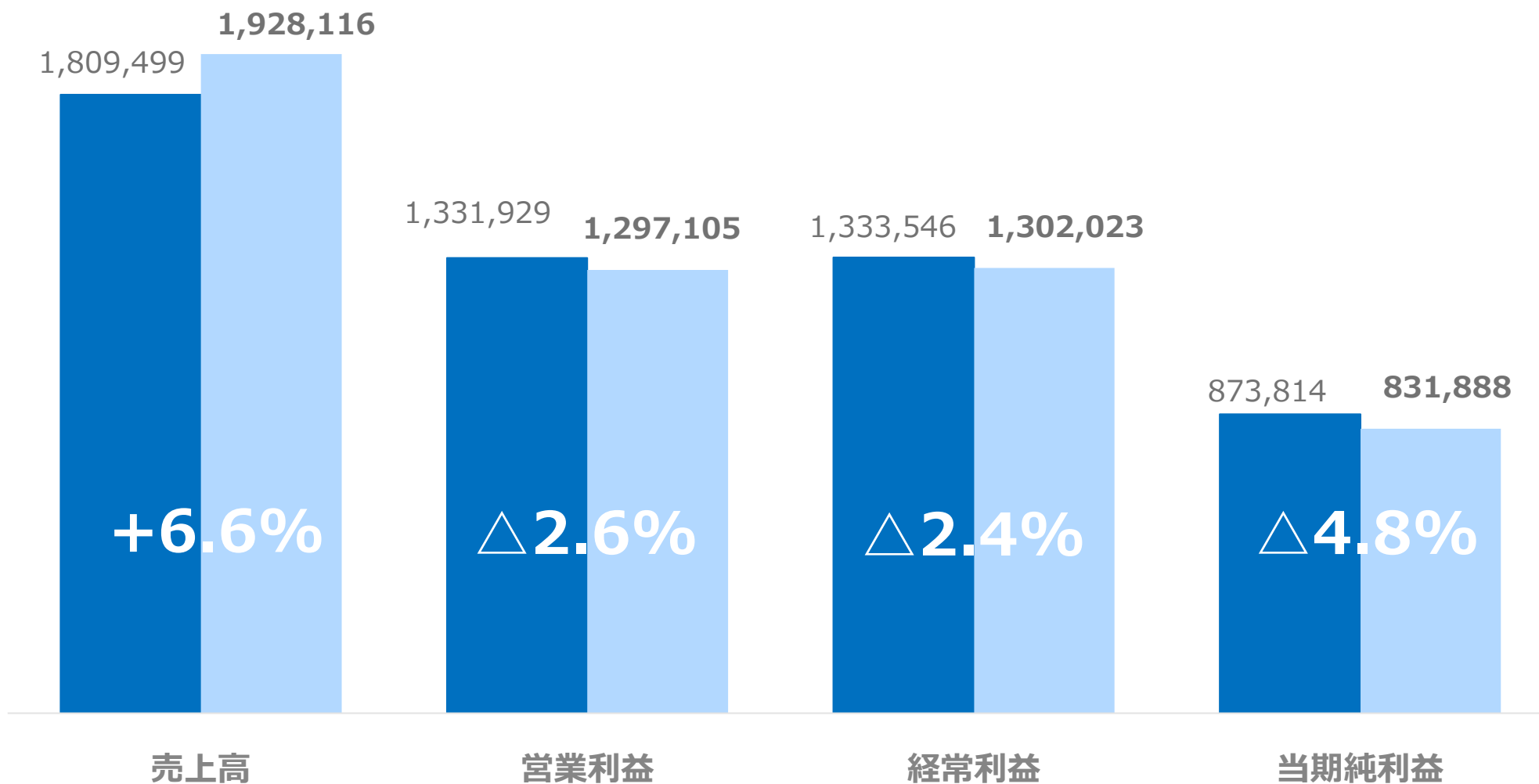
---

### 3 2024年6月期 業績予想と事業展開

#### 1 業績予想

(単位：千円)

■ 2023年6月期 通期実績  
■ 2024年6月期 通期事業予想





## 業績予想の前提

- 新型コロナウイルス感染症の拡大による影響は緩和
- エネルギー価格の高騰、物価の上昇など景気の下押しリスク
- インバウンドの多くを占めていた中国の見通しが不透明
  - ✓ 新型コロナウイルス感染症の再拡大
  - ✓ 経済成長見通しの鈍化
- ビジネスにおける宿泊利用の回復が鈍い
- 小規模施設も含めた宿泊施設の新設計画が一定水準に留まっている

様々な要因から、インバウンド需要が新型コロナウイルス感染症以前の水準に戻るのは、早くても2025年の春以降と予測。2024年6月期は、引き続き宿泊需要の戻りによる宿泊業界の活性化を見込む。

売上高および営業利益については、この前提で予測しています。

### 3 2024年6月期 業績予想と事業展開

#### 2-3 アプリケーションサービス事業の今後の事業展開

- 宿泊業界の戻り需要への対応
- 宿泊施設の収益確保に繋がる、さらなる拡販と業務効率化に貢献できる製品を目指す

**販売チャネルとの連携**

**多様なシステムとの連携**

**営業力・開発力の強化**

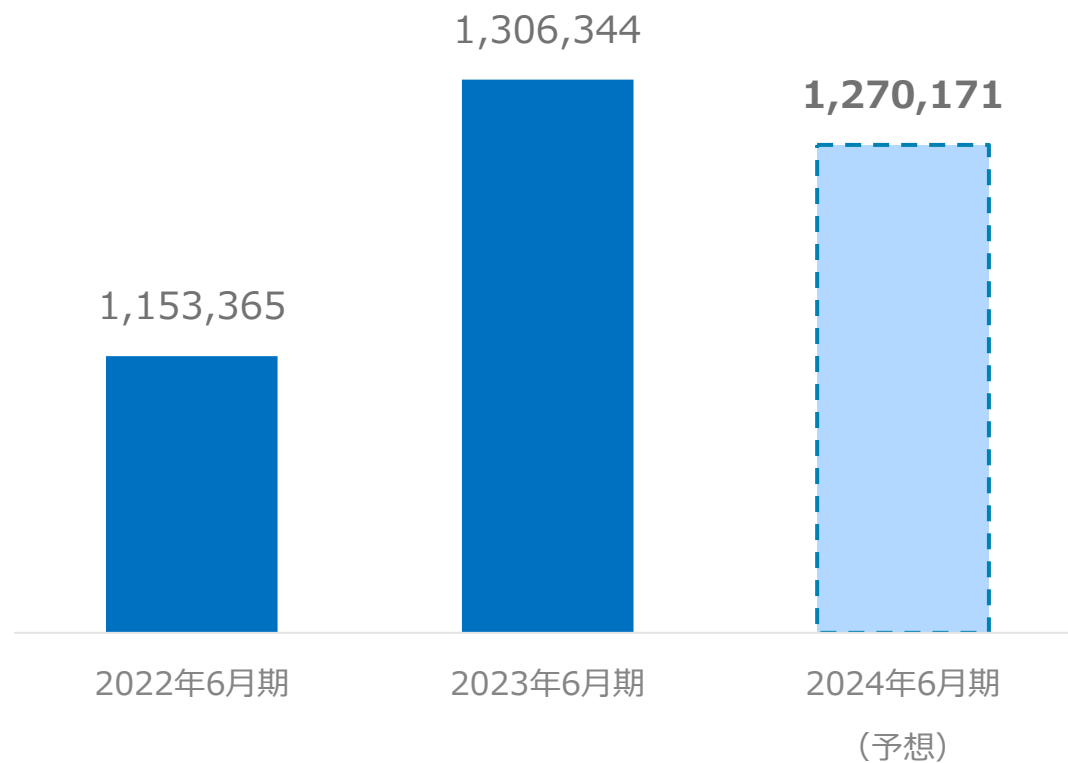
**TEMAIRAZUの  
機能強化**

### 3 2024年6月期 業績予想と事業展開

#### 2-2 アプリケーションサービス事業のセグメント利益予想

## セグメント利益（全社共通費配賦後）

単位：千円



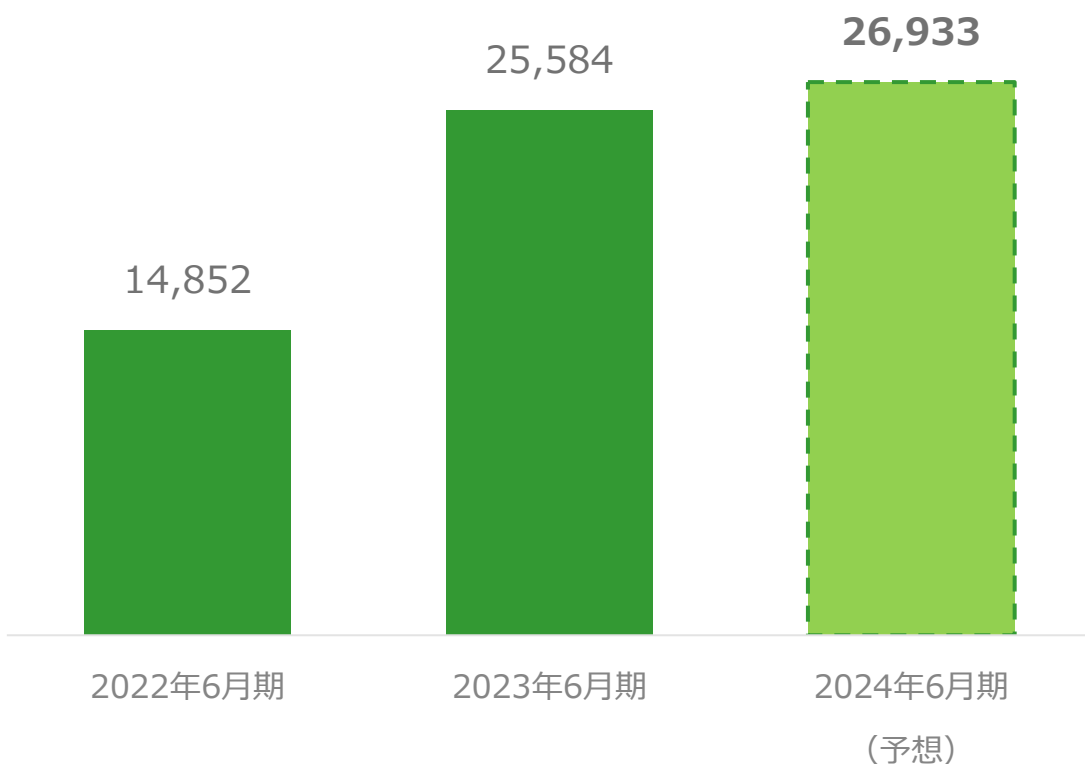
**前期比  
△2.8%を予定**

### 3 2024年6月期 業績予想と事業展開

#### 3 インターネットメディア事業のセグメント利益予想

## セグメント利益（全社共通費配賦後）

単位：千円



**前期比  
+5.3%を予定**

- ・ ユーザーインターフェースの改善
- ・ モバイルユーザビリティの向上
- ・ 検索エンジン最適化
- ・ コンテンツの拡充

### 3 2024年6月期 業績予想と事業展開

#### 4 重点的な投資領域

##### 戻り 需要

- 戻り需要への取り組み  
(アプリケーションサービス事業)  
営業部・開発部の増員で体制強化。戻り需要にしっかりと対応。  
→ 新規契約の獲得、既存のお客様へのサポート  
→ 宿泊予約数の増加を見越したシステム強化  
→ 新機能の開発や、改良によるユーザビリティの向上等、製品力を強化  
(プロダクトの付加価値向上)

##### 新しい こと

- 中長期的な成長にむけた新しいこと(新サービス・新事業)への取り組み  
→ 「情報の一元管理」という当社の強みを活かした  
新しいこと、面白いことに取り組む  
→ 新たな事業ポートフォリオの創出

★今後数年間、経常利益の10%以上を投資していく予定

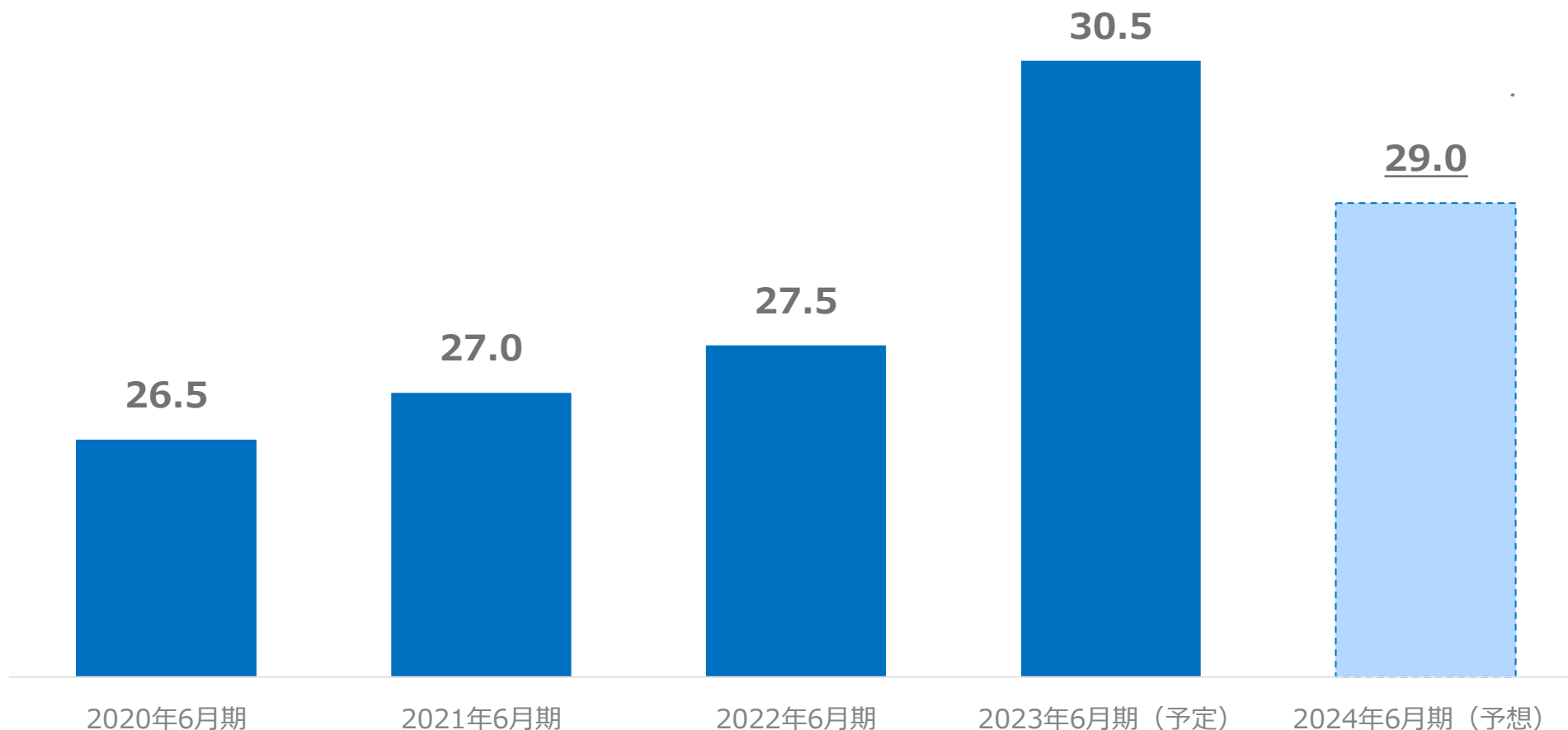
### 3 2024年6月期 業績予想と事業展開

#### 5 期末配当（予想）

目標配当性向の22.5%の方針を継続

2024年6月期の配当金は、年間合計29.0円を予想

(一株当たり配当金推移：円)



# 会社概要

商号	手間いらず株式会社	
英文名	Temairazu, Inc.	
設立年月日	2003年8月4日	
決算月	6月	
資本金	717,041,935 円（2023年6月30日現在）	
発行済株式数	6,479,834 株（2023年6月30日現在）	
株式売買単位	100株（2023年6月30日現在）	
本店所在地	東京都渋谷区恵比寿1-21-3 恵比寿NRビル7F	
証券コード	2477（東証プライム）	
監査法人	有限責任監査法人トーマツ	
主要サイト	『HP』 『TEMAIRAZU』 『比較.com』	<a href="https://www.temairazu.co.jp/">https://www.temairazu.co.jp/</a> <a href="https://www.temairazu.com/">https://www.temairazu.com/</a> <a href="https://www.hikaku.com/">https://www.hikaku.com/</a>

# 決算説明資料についてのご注意

当資料に掲載されている当社の計画や戦略、業績に関する予想及び見通しのうち、歴史的事実を含んでいないものは、当社が現時点で把握可能な情報から判断した想定及び所信に基づくものであります。実際の業績は様々な要因により大きく異なる結果となる可能性もあることをご了承ください。

法律上必要とされる場合を除いて、当社は事前の予告なく、将来の見通しに関する記述を見直したり、将来の見通しの根拠となった仮定及び要因についての変更を行うことがございますので、ご了承ください。

## IRに関するお問い合わせ

手間いらず株式会社 経営企画室

TEL : 03-5447-6690 Mail : ir@temairazu.com

## 投資家向け情報

<https://www.temairazu.co.jp/ir/news>

## プレスリリース

<https://www.temairazu.co.jp/press>